

今後の高速道路料金施策の検討について

料金社会実験を活用しながら、今回の取組に続く政策課題に対応した料金施策について高速道路会社等と連携し、引き続き検討を進めてまいります。

1. 物流の効率化

全国的高速国道等において長距離貨物輸送の約5割を占める夜間時間帯や、都市高速の長距離利用者の負担軽減など、物流の効率化を図るための料金施策の検討を進めてまいります。

2. 地域の活性化

並行する一般道が混雑する時間帯や、割高な料金設定により有効活用が図られていない路線や区間で高速道路への利用転換を促進するなど、地域の活性化を図るための料金施策の検討を進めてまいります。

3. 都市部の深刻な渋滞の解消

料金体系が輻輳する大都市圏において、環状道路等への迂回誘導、連続利用の促進や、都市高速の距離別料金の導入に伴う長距離利用料金の低減など、大都市圏のネットワークを有効活用し、深刻な渋滞の解消を図るための料金施策の検討を進めてまいります。